

# シャドウランのフェイスがなんとなくわかるPDF

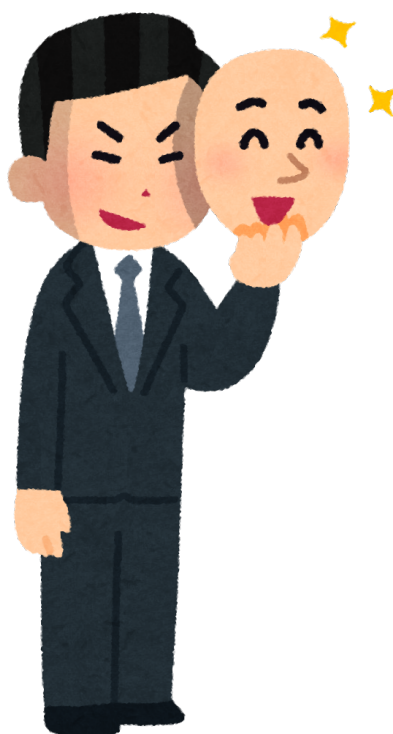
## 言葉を武器とする人々

顔(Face)、あるいは信頼(Faith)…その名の通り、ランナーチームにおいて交渉全般を引き受けるのが彼らです。報酬交渉にはじまり、聞き込み調査から状況のお膳立てまで、言葉を武器に立ち回ります。また各方面に顔が利くため、交渉以外の分野でも活躍できるでしょう。



過度の身体改造は交渉関連の達成値上限が下がるため気をつけましょう

## フェイスにできることの一例



交渉	<b>報酬交渉</b> 依頼人を説き伏せ報酬を増額させたり、有利な条件を引き出す
調査	<b>聞き込み調査</b> NPCと話して必要な情報を得る
準備	<b>表社会への対応</b> 各種アポイントメント、移動手段や宿泊先確保のための手続き 警察を賄賂や法律知識で言いくるめる。証拠の隠滅
	<b>潜入や人払い</b> 変装、話術を駆使して本来立ち入れない場所に潜入 偽情報を流して警備や近隣住民の注意をそらす
戦闘	<b>統率</b> 統率技能を活用し味方を支援する
人脈	<b>コンタクト(ツテ)の活用</b> 各方面にいる友人の手を借り、必要な情報・物品・人員を得る



あなたのアイデアをGMが許可する限り、やれることに際限はありません

# フェイス

## どんなフェイスになりたいか

### データとしてのフェイス

#### フェイス作成時の基本事項

高い「魅力値」と交渉技能があれば、データとしてのフェイスは成立します。  
もっとも使う機会の多い「交渉」を軸に、〈脅迫〉で言うことを聞かせるか、〈虚言〉で言いくるめるか、あるいは〈統率〉で味方をサポートするか、得意分野に応じてRP用の所持品やライフスタイルを構築していきましょう。  
また、「コンタクト」と呼ばれる人脈の豊富さもフェイスの武器の一つです。

#### 重要技能

対人技能グループ ≥ 演技技能グループ(特に〈虚言〉) ≥ 〈脅迫〉技能 ≥ 戦闘関連技能 = 〈変装〉技能  
「悪評」の資質は交渉に悪影響を及ぼすため、増えすぎないように注意しましょう。

#### (専業)フェイス

魅力値と交渉技能、関連する資質にリソースを集中した特化型です。  
交渉全般をそつなくこなすための技能値が最も重要な要素となります。  
身体改造は交渉関連の達成上限値が下がるため、テイラードフェロモンなど必要最低限のものしか使いません。  
調査パートでは特化した交渉能力を発揮して活躍し、戦闘パートでは〈統率〉によって味方のバフ役として機能します。

#### コンバット(戦闘型)フェイス

身体改造によって直接戦闘能力を得たタイプです。  
護身程度の戦闘力から準サムライレベルまで、好みに応じて技能値、能力、(改造)資産を調整しましょう。  
調査、戦闘どちらの場面でも活躍できますが、特化型と比べて技能値の面で得手・不得手がハッキリします。

#### ソーシャルアダプト

魔力で交渉関連技能を強化したアダプトです。  
基本となる技能値、強化リソースである魔力が重要な要素となります。  
アダプトの長所である「技能の一点特化」はもちろん、感情を読み取りづらくするキネクシス、声帯制御なども役立ちます。  
霊視を取得すれば相手のオーラから感情を読み解けますが対象に気づかれると印象が悪くなるため、運用は慎重に行いましょう。

#### その他サブポジション

交渉(主に〈脅迫〉)もできる戦闘キャラ「エンフォーサー(用心棒)」や、同じく魅力値が重要なシャーマンが調査用に取得するなど、サブポジションとしての需要も多いのがフェイスです。  
基本的にはメインポジションに必要な要素を優先し、余ったリソースで好みの交渉技能・資質を得る形となります。

### 職業としてのフェイス

#### 弁護士、営業マン、詐欺師

これらの人々がなんらかの理由で裏社会に落ち、フェイスとして生計を立てていくケースはままあります。

#### 探偵

フェイスに限らず、ランナーの表の顔として人気が高い自由業です

## コンタクトの一例



#### ■ フィクサー

ランナーと依頼人を結ぶ仲介役で、ランの裏方としても活躍します。  
必要な物資の手配や依頼人の裏取りを含む各種調査など、幅広く活用できるコンタクトです。  
あるいはフェイス自身がフィクサー役を兼ねることもあるでしょう。



#### ■ Mr. ジョンソン

「名無しの権兵衛」「ジョン・ドウ」と同じニュアンスの、匿名の依頼人を指す言葉ですが、この場合はメガコーポ所属のランナー担当者にあたります。  
企業間の裏事情に精通しています。



#### ■ 巡回警官

現場勤めの警察官です。犯罪組織の動向や捜査内容を知りたい場合に力になってくれます。  
ちょっとした犯罪のもみ消しも頼めるでしょう。

## フェイスの能力値

**筋力**

筋力依存武器を使う場合は高めに  
非戦闘型なら削りやすいステータス

身体改造による強化:可能  
推奨値(戦闘型):3~  
推奨値(非戦闘型):2~3

**敏捷力**

コンバットフェイスなら可能な限り取得  
非戦闘型なら削りやすいステータス

身体改造による強化:可能  
推奨値(戦闘型):4~  
推奨値(非戦闘型):2~3

**論理力**

学術技能を取得するなら高めに  
知識量が交渉に役立つことも

身体改造による強化:可能  
推奨値:3~

**反応力**

イニシアティブや回避に関わるが  
直感力がほぼ上位互換となる  
運転手も兼ねるなら高めに

身体改造による強化:可能  
推奨値:3~

**直感力**

相手の意図を図る際に使用  
変装や知覚の基準能力値のため  
高いに越したことはない

身体改造による強化:不可能  
推奨値:3~5

**強靱力**

コンバットフェイスなら  
平均以上は取得を推奨

身体改造による強化:可能  
推奨値(戦闘型):3~  
推奨値(非戦闘型):2~3

**意志力**

最重要能力値の一つ  
自身の意図を隠したり  
脅迫に対する対抗判定に使用

身体改造による強化:不可能  
推奨値:5~

**魅力**

最重要能力値の一つ  
交渉関連技能全般の基準能力値  
コンタクト取得のポイント量にも関連

身体改造による強化:可能  
推奨値:5~

**魔力**

ソーシャルアデプトには重要  
魔力量は能力強化の総量に直結する

身体改造による強化:不可能  
推奨値(アデプト):4~

**エッジ**

最重要能力値の一つ  
交渉関連は再挑戦が難しいため  
使用頻度は自然と多くなる

身体改造による強化:不可能  
推奨値:3~



## フェイスに人気の身体改造やアイテム



### ■ テイラードフェロモン

特殊なフェロモンを分泌し、対面した相手に対する交渉技能全般を強化する身体改造です。また社交的な判定の達成値上限を引き上げる効果もあります。改造によるデメリットに対してメリットが非常に大きく、非覚醒者のフェイスに人気があります。



### ■ クレッドスティック

チャージ式のプリペイドで、電子決済が主流の第六世界では数少ない「足のつかない」支払い手段。袖の下として少額のをいくつか用意しておくといいでしょう。

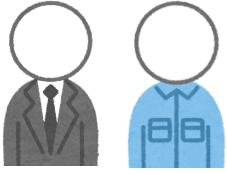


### ■ アクショニア・ビジネス・クロス

装甲値の高いビジネススーツです。内側に隠しホルスターもついています。ドレスコードのある場所で活動することが多いフェイスが不測の事態に備えて着用します。ライフルクラスの攻撃は貫通してしまいますので、戦闘用の防具は別途用意しておきましょう。

# 交渉時の立ち回り

フェイスの専門分野は交渉…つまりロールプレイも絡んでくる部分のため、絶対の正解はありません。  
どのように振る舞えば有利になるかは最終的にはGMの裁定次第となります。  
以下で述べる内容はあくまで参考程度にお考えください。



## TPOに応じたふるまい

ドレスコードのある店にアーマージャケットを着ていけば、依頼人はあなたの常識を疑います。治安の悪い裏通りを高級スーツで出歩けば、住民から間抜けなカモと見なされるでしょう。交渉の舞台に違和感なく溶け込むのが優れたフェイスへの第一歩。  
<変装><エチケット>などの技能はこうした状況で力を発揮するでしょう。

## 表の顔



シャドウランナーは基本的に非合法的な仕事です。表立って名乗れない状況は数多くあります。学者、探偵、賞金稼ぎ…こうした肩書きは聞き込みの際に役立ちます。該当する「偽造免許」があれば更に説得力が増しますが、これらは決して万能ではありません。照合スキャナーにかけられて偽造が発覚…なんてことにならないよう気をつけましょう。逆に、普段は不利に働きがちな「SIN持ち」(正規の市民番号)の資質も、あなたのキャラクターが表社会で名の知れた人物であれば、思わぬ働きをするかもしれません。

## 恐怖心を利用する



数ある交渉技能の中でも<脅迫>はやや特殊な補正が働きます。魅力値とは別に、キャラクターが強くて怖そうなほどボーナスが発生するため、見目麗しい専門フェイスより、いかついトロールのコンバットフェイスが有利な場合があるのです。実際にダメージを与えるのも有効ですし、対象を威嚇して補正を得る特殊な射撃攻撃も存在します。こうした事情から、エンフォーサーなどの戦闘重視のフェイスは<脅迫>を好む傾向にあります。

## 警察への対応



シャドウランの警察はその多くが民営企業で、末端の警官は安月給で働いています。そして、あくまでも公式シナリオでの裁定となりますが、彼らは令状なしで被疑者を勾留可能です。懐柔には賄賂が有効ですが、注目度の高い事件になると責任追及を恐れて応じないこともあります。職務質問などの場面では、拳銃よりも強力な武器や各種規制品が見咎められるかもしれません。「ハンティングに行く」「セキュリティコンサルタントだから」などの言い訳を用意しておくといいでしょう。偽造免許はこうした場面で役立ちます。警察関係者とのツテ(コンタクト)も有効です。

## 種族間の関係



シャドウランでは多様な種族が市民権を得ていますが、残念ながら差別や確執も存在します。同族意識に訴えたり、相性の悪い種族・組織を知ることによって上手く立ち回れることがあります。

ヒューマン: 多数派。他種族を嫌う層が一定数存在する  
エルフ: 他種族を見下しがち。一部のトロールと仲が悪い。日本の保守層からは冷遇されがち  
オーク: 容姿のせいで特に偏見を受けやすい。カトリックや日本の保守層からは冷遇されている  
トロール: オークと同様。一部のエルフと仲が悪い  
ドワーフ: 勤労意欲が高く、メタヒューマンの中では偏見が少ない

文責: こめぶくろ  
協力: シャドウランDiscordサーバー有志の皆様  
個人的な制作物です。商用利用はご遠慮ください